

レーザー光源搭載の内視鏡システム「LASEREO(レザリオ)」用スコープに新ラインアップ
先端の小回り性能を高め、病変部へのアプローチをサポート
上部消化管用処置スコープ「EG-L580RD」

● 新発売 ●

平成 28 年 3 月 1 日

富士フイルム株式会社(社長:中嶋 成博)は、内視鏡システムの光源に波長の異なる2種類のレーザーを用いた内視鏡システム「LASEREO(レザリオ)」用スコープの新ラインアップとして、先端の小回り性能を高めた上部消化管用処置スコープ「EG-L580RD」を、本日より富士フイルムメディカル株式会社(社長:新延 晶雄)を通じて発売いたします。本製品は、「LASEREO」用として初めての上部消化管用処置スコープです。

近年、食道・胃・大腸など消化器疾患の分野では、早期がんを内視鏡で観察しながら切除する「内視鏡的粘膜切除術(Endoscopic Mucosal Resection)」や、粘膜下層を切開・剥離する「内視鏡的粘膜下層剥離術(Endoscopic Submucosal Dissection。以下、ESD)」といった患者の身体的負担の少ない低侵襲治療が注目されています。特に胃がんに対する治療においては、ESDが年々増加しています。これらESDなどの内視鏡治療には高度な技術が要求されるため、処置性、操作性が高い処置具や内視鏡が開発されることで、より普及が進むと予想されています。

今回発売する「EG-L580RD」は、波長の異なる「白色光観察用レーザー」と「狭帯域光観察用レーザー」の2種類のレーザーを搭載した内視鏡システム「LASEREO」用の上部消化管用処置スコープです。「LASEREO」は、通常の観察に加えて粘膜表層の微細血管のコントラストを高めて強調して表示する「Blue LASER Imaging(BLI)機能」や、画像の赤色領域のわずかな色の違いを見やすく表示する画像処理機能「LCI(Linked Color Imaging)」といった独自の画像処理機能を搭載しており、微細な病変の観察が可能です。

「EG-L580RD」は、スコープのアンクル(湾曲)部と軟性部の間にある硬性部の長さを短縮したことにより、小回り性能が向上。食道や胃壁などの粘膜表層に沿ってスコープ先端を滑らかに動かすことが可能になりました。また、上下左右の湾曲角度は従来機^{*1}と同じ性能を維持しております。胃角^{*2}などスコープが届きにくい部位にもアプローチしやすい操作性を備え、検査時間の短縮、患者の身体的負担の軽減に寄与します。

富士フイルムは、今回、上部消化管用処置スコープ「EG-L580RD」を「LASEREO」用スコープのラインアップに加え、患者の身体的負担をやわらげる低侵襲な内視鏡下手術の普及をサポートします。今後も、独自の技術でがんなどの疾患の早期発見・早期治療と、患者の身体的負担の低減を目指した製品開発、ラインアップ拡充を進めていきます。



<上部消化管用処置スコープ「EG-L580RD」>



<硬性部の長さを短縮して小回り性能を向上させ、病変部へのアプローチをサポート>

※1: 当社従来機種「EG-580RD」との比較。

※2: 胃の出口に近く、胃の膨張状態によりいくらか形を変える切り込みが入ったように見える胃の小彎(しょうわん)側の部分。

記

1.品名

販売名: 電子内視鏡 EG-L580RD

認証番号: 227AABZX00048000

一般的名称: ビデオ軟性胃十二指腸鏡

(ビデオ軟性食道鏡/ビデオ軟性咽頭鏡/ビデオ軟性喉頭鏡/ビデオ軟性口腔鏡)

2.発売日:平成 28 年 3 月 1 日

3.特長

- (1)「Blue LASER Imaging (BLI)機能」や「LCI(Linked Color Imaging)」などにより、がんの早期治療に貢献
粘膜表層の微細血管のコントラストを高めて強調して表示する BLI 機能や、画像の赤色領域のわずかな色の違いを見やすく表示する画像処理機能 LCI により、正常な粘膜と炎症のある粘膜の視認性を向上し、識別をサポートします。
- (2)先端の小回り性能を向上し、病変部へのアプローチをサポート
スコープのアンクル(湾曲)部と軟性部の間にある硬性部の長さを短縮したことにより、スコープ先端が胃壁に沿って滑らかに動きます。上下左右の湾曲角度は従来機と同じ性能を維持。胃角などスコープが届きにくい部位にもアプローチしやすい小回り性能で、検査時間の短縮、患者の身体的負担の軽減に寄与します。

4.主な仕様

視野方向	0° (直視)
視野角	140°
観察範囲	3~100mm
先端部外径	9.8mm
軟性部外径	9.8mm
湾曲角	UP: 210° /DOWN: 120° /LEFT: 100° /RIGHT: 100°
有効長	1100mm
全長	1400mm
鉗子口最小径	3.2mm

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

報道関係 富士フイルム株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL 03-6271-2000

お客様 富士フイルムメディカル株式会社 マーケティング部

TEL 03-6419-8033